

事務事業評価 & 総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	325-04 家族介護ヘルパー受講支援	会計	01	一般会計
基本	06 高齢者の健やかな生活を支える	款	03	民生費
施策		1 地域ケアの推進	項	02
		目	01	老人福祉総務費
		細目	102	在宅老人援護事業
		細々目	06	介護予防・生活支援事業
基本計画該当頁		71		行革大綱の重点事項番号
担当部課	コード 130200	評価者氏名	増田 基生	連絡先 22 - 9657 (内線) 2620
	名称 健康福祉部 高齢障害課			

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
高齢者等を介護する家族であってホームヘルパーの受講を希望する者 (対象件数)	ホームヘルパーの技術の取得により、介護能力が高まり、高齢者等の福祉向上が図れる。
根拠法令・要綱等	伊賀市家族介護支援事業実施要綱
開始年度	平成 16 年度
終了年度	平成 年度
本年度事業内容	高齢者等を介護する家族がホームヘルパー資格を取得する際、受講費の一部を助成する。 助成額：2級 30,000円 3級 15,000円
状況変化等	

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
利用者数	人	目標	5	4	4
		実績	2	1	
		目標			
		実績			
		目標			
		実績			

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
利用者数		人	目標	10	5	4
			実績	2	1	
			目標			
			実績			

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	3	要介護者を介護する家族に専門的知識を持ってもらい、地域介護力向上へとつながることから、必要な事業ではあるが、希望者が少ないことから、必要性にやや欠けるところがある。
有効性	3	周知し、利用者を増やす余地があること、利用実績が伸びていないことから、有効性評価は落ちる。
達成度	3	実績値が低いことから、達成度は低く評価される。
効率性	3	介護保険サービス利用量の減少などが見込まれ、効率性は高い。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
C	縮小	利用者が少ないことから、廃止も視野に入れ検討する。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額
委託	事業内容	補助金	2	60	補助金	1	30	補助金	4	90	補助金	4	90	補助金	4	90	補助金	4	90
		工事																	
進捗率 (%)		事業費計(A) 60			事業費計(A) 30			事業費計(A) 90			事業費計(A) 90			事業費計(A) 90					
事業投入人員		人件費(B)	0.1	360	人件費(B)	0.1	360	人件費(B)	0.1	720	人件費(B)	0.1	720	人件費(B)	0.1	720	人件費(B)	0.1	720
フルコスト (A) + (B)		420			390			810			810			810					

事業費(人件費除)の財源内訳

(A) 事業費	60	30	90	90	90
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
一般財源	60	30	90	90	90
計	60	30	90	90	90
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				